

5月給食室だより



2025年5月1日 柳辻こども園

新年度が始まり1ヶ月が経ちました。緊張気味だった子どもたちも新しい環境や先生、

お友だちに少しずつ慣れ給食やおやつの時間も楽しく過ごしてくれています。

また急に気温が上がり体調を崩しやすい時期です。十分に睡眠をとり1日を元気に過ごしましょう。

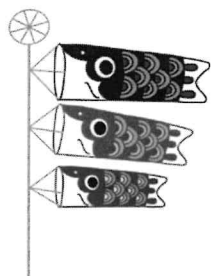


5月5日 こどもの日



もともとは「端午の節句」で男の子の健やかな成長や健康を祈ってお祝いする日でしたが1948年に「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」となり、こどもが元気に育ち大きくなったことをお祝いする、それと同時に母さんに感謝する日「こどもの日」となりました。

どんな風にお祝いするのかな？ お祝いで食べるものは？



こいのぼりを飾る

勢よく泳ぐ鯉の姿と重ねあわせ、どんな環境にも耐え、たくましく成長するようにと願いが込められています。

1番大きな黒の鯉がお父さん、2番目に大きな赤い鯉がお母さん、青い鯉が成長するこどもを表しています。



かぶとを飾る

こどもの身を守り、元気に大きく育つようにと願いが込められています。



ちまきを食べる

食べることで、病気や災難から身を守ってくれると言われていました。

柏餅を食べる

柏の葉は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」言われており、一家繁栄の願いが込められています。

この時期になるとよく目にする上記のものに様々な由来があります。親子で行事食を食べることはもちろん、外遊びが心地いい季節なのでこいのぼりを観に家族でお出かけしたりピクニックのおやつに柏餅を食べたりと、ゴールデンウィーク中、存分に一緒に過ごし楽しい思い出を作ってくださいね。今も昔も変わらない子どもたちの健やかな成長を願い感謝する気持ち、母に感謝する気持ち、伝え続けたいすてきな風習です。

こども園では4月の誕生会の日にこいのぼりに見立てたちらし寿司、おやつに幼児組では柏餅、乳児組ではこいのぼりデザートを食べました。カラフルなこいのぼりに子どもたち大喜びでした。

